

12日には新神戸駅近くのクラウンプラ

伊賀ゼミO B会だより 「残金・淡水会に寄付」

伊賀ゼミO B会は、平成20年10月12日に新神戸駅近くのクラウンプラ

先生の傘寿のお祝いを兼ねて、伊賀ゼミ、バドミントン部、山岳部のO Bが多数集まり、旧交を温めると共に伊賀先生の傘寿を盛大に祝いました。

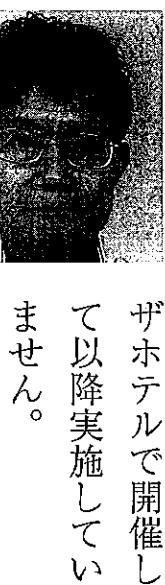
参加者は、はるばる遠方から駆けつけた人も多く、普段会うことの無い懐かしい顔を見て、これも伊賀先生の人徳のお陰と大いに喜んでいました。

伊賀ゼミO B会は、原則2年に1回開催していましたが、伊賀先生

の体調が会に出席出来るほどには思

わしくなく、平成20年10月以降は開催出来ていません。その伊賀ゼミO B会の時、伊賀先生より多額の寄付

を頂き、次回開催の準備金としてプ



ザホテルで開催して以降実施していくことになりました。

その時は、伊賀先生の傘寿のお祝いを兼ねて、伊賀ゼミ、バドミントン部、山岳部のO Bが多数集まり、旧交を温めると共に伊賀先生の傘寿を盛大に祝いました。

参加者は、はるばる遠方から駆け

つけた人も多く、普段会うことの無い懐かしい顔を見て、これも伊賀先

生の人徳のお陰と大いに喜んでいま

した。

伊賀ゼミO B会は、原則2年に1

回開催していましたが、伊賀先生

の体調が会に出席出来るほどには思

わしくなく、平成20年10月以降は開

催出来ていません。その伊賀ゼミO B会の時、伊賀先生より多額の寄付

を頂き、次回開催の準備金としてプ

ールしていました。

平成22年11月、寺本滉（前）淡水会副会長の葬儀の後、伊賀ゼミO B会の幹事数名が集まり、寺本滉さんを偲びながら伊賀ゼミにブールしているお金をどうするか相談したところ、今後、伊賀ゼミO B会を開ける可能性も少ないので、淡水会に寄付をしてはどうかとの意見があり、幹事数名の独断ながら、そのようにすることに決定いたしました。

なお、伊賀先生にもお電話でそうすることの了承を得ております。

ということで、伊賀ゼミO B会としてプールしていました5万1千638円を淡水会に寄付いたします。

本来なら、関係者の方々にその旨郵送などの形で報告すべきですが、何分人数が多く、郵送料だけで相当の費用が掛かりますので、この「伊賀ゼミO B会だより」に掲載することにより、関係者の皆様への報告とさせていただきます。どうぞご理解

のほどよろしくお願ひ申し上げます。

伊賀先生をはじめ、伊賀ゼミ、バ
ドミントン部、山岳部OBの皆様方
のご健康とご多幸を心よりお祈り申
し上げます。

(学部13回 清水 啓道 記)